



# 東京多摩みなみワイズメンズクラブ

chartered on 2016.7.17

**2019年  
3月号  
(第32号)**

## 今月の聖句

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべてのことに感謝しなさい。」 新約聖書  
 テサロニケの信徒への手紙一  
 5章 16～18節

## 2018～2019年度 主題

クラブ会長 深尾香子「最愛の人と話そう」

東新部部长 神保伊和雄(東京むかで)「ワイズの楽しみは、今、そしてこれから」

東日本区理事 宮内友弥(東京武蔵野多摩)「為せば、成る」

アジア太平洋地域会長 田中博之(東京多摩みなみ)「Action!」

国際会長 Moon Sang-bong(韓国)「私たちは変えられる」

《クラブ役員》会長 深尾香子 副会長 真藤広子/伊藤幾夫 直前会長 石田孝次  
 書記 小早川浩彦 副書記 田中博之 会計 綿引康司 担当主事 小野 実

## 今月の強調テーマ:BF/メネット

「BFは Brotherhood Fund の略で、使用済み切手の換金による資金、今では現金抛出が主流。メネットは男性会員のパートナー」

## 3月例会プログラム

日時: 3月5日(火) 18:30～20:30

会場: ベルブ永山 3階講座室

司会: 滝口恵子 受付: 田中博之

- \*開会点鐘
- \*ワイズソング
- \*今月の聖句・祈祷: 藤田 智
- \*ゲスト/ビジター紹介
- \*会長挨拶
- \*入会式 峰岸幸枝さん
- \*ワイズディナー
- \*アジア太平洋地域大会に向けて  
 アジア太平洋地域会長 田中博之
- \*ハッピーバースデー/アニバーサリー
- \*YMCA ニュース・連絡等
- \*スマイル献金
- \*YMCA の歌
- \*閉会点鐘

## 「手話に魅せられて」



皆さんは、講演会やイベント、政見放送などで手話通訳者が登場しているシーンを見られたことがあると思います。2006年12月に、国連総会において、全会一致で「手話は言語である」と定義した「障害者権利条約」が採択され、手話が言語として国際的に認知されました。以降、2013年10月に鳥取県議会で「手話言語条例」を満場一致で採択されて、全国で採択されていきました。現在、手話は、皆さんに認知された言語といえると思います。そんな手話に魅せられ、また、職場に聾の方がいたこともあり、地元の手話講習会で勉強を続けております。聾の方は明るい方が多く、会話をするときは、私たちの手話の能力(?)に合わせて下さいます。手話によって会話することによって、われわれの手話能力も高まりますし、会話が楽しめます。音のない世界は、わからない世界ですが、特別な配慮の必要もなく、自然と会話を楽しめます。近年は、各地で開催されている手話講習会で学ぶ人も増えてきていると聞いております。来年は、東京オリンピックの開催で世界中から聾の方も日本に来られます。一人でも多くの方が聾の世界を理解していただければ、もっと平等な社会が築かれると思います。是非一度、学んでみてください。新しい世界が開けると思います。

(安藤慎次)

## 3月の Happy Birthday / Happy Anniversary

《誕生日》滝口恵子(1日) 藤田 智(7日)

深尾香子(22日)

《結婚記念日》石田孝次(3日)

2月例会	在籍13名 (内広義会員1名) 例会出席15名	出席内訳	メンバー		BF		ファンド	
			11名	1名	切手 262g (累計 1,355g)	オークション 0円	使用済み切手、少しでもご持参ください	(今年度累計 30,550円)
			出席率 100%	メネット 1名	ぽんぽこファンド 0円		スマイル 7,126円	
			ゲスト・ビジター2名		(今年度累計 6,810円)		(今年度累計 47,396円)	

## 2月例会報告

2月5日(火)、2月例会がベルブ永山3階講座室にて開催されました。司会は真藤さん、聖句・祈祷は田中でした。夕食の前には12月にアジア太平洋地域の次期理事研修会、プノンペンクラブのチャーターナイト等でカンボジアを訪問した田中が報告を行いました。夕食は、恒例のTOFディナー。いつもの例会の夕食より質素にし、差額をTOF献金に捧げました。



メンバースピーチは、石川さん(東京都議)。「多摩格差とは何か」と題して、多摩地域の歴史的背景、ごみ処理、国道、公衆衛生などの23区と多摩地域の格差の現状とそれに対する取り組みについてなどをお話いただきました。



ハッピーバースデー、YMCA 報告等ののち、ビジターの小原さん、ゲストの横江さんからアピールが行われ、定刻を少し過ぎて閉会となりました。

(副書記：田中)

《出席者》：「メンバー」11名：安藤、石川、石田、伊藤、小野、真藤、滝口、田中、深尾、藤田、綿引、「メネット」1名：田中直美「ビジター」1名：小原史奈子(東京たんぼぼ)、「ゲスト」2名：峰岸幸枝、横江啓似子、「メーキャップ」1名：小早川

## 各種献金すべて目標超える

2018-2019年度の各種献金の納期は2月15日でした。

わがクラブは、各事業において献金目標を達成したばかりか、目標額(82,200円)を超える129,050円を東新部会計へ送金しました(部を通して東日本区へ送金されました)。みなさまのご協力に感謝申し上げます。(会計：綿引)

## 新入会者のご紹介

みねぎし さちえ  
峰岸 幸枝 さん



### 【自己紹介】

「天の父は、あなたがたが願う前から、あなたがたに、必要なものを知っておられる」(マタイ6:8)

主の導きに感謝します。会員の滝口さんからワイズの活動のひとつ、落合夏祭りのお手伝いのお声かけをしていただいたのが入会のきっかけでした。私は昭和22年生まれ、一番人数が多い世代です。品川で生まれ育ち、多摩ニュータウンに住んで35年になります。緑豊かなこの地で自然を身近に感じられ、育った環境で味わえない幸せを感じています。空の月星、太陽の昇るのを見て、花を育てている毎日です。趣味は絵を描くことと音楽を聴くこと、そして散歩です。地域では、市の介護予防リーダーとしての活動を始めました。ワイズで何かお手伝いができるのが楽しみです。よろしくお願ひいたします。

## 深尾会長 他クラブでひっぱりだこ

以下は深尾会長からの報告です。

### 「茶の湯 de 卓話」



1月16日(木)、東京西クラブでは、新設・東京西流の「初釜」。続く2月13日(水)東京武蔵野多摩クラブでは「子ども茶のすすめ」と題して卓話&実践、体験をしてきました。ルールば

かりでめんどくさいものと言われがちな茶の湯ですが、子どもたちにとっては、小さな成功体験を積み重ね、自己肯定を認識する時間であり、すすんで学びに繋がるきっかけ作りでもあります。大人にとっては、気心の知れた仲間が集まり、楽しく懇談する"宴会"で、ワイズの行事運営に深く通じるものがあり、隠れたところでは、運動不足解消&脳トレにも役立つのです。四季折々、冠婚葬祭どんな時でも飲み食いはつきもの、ワイズの例会は私にとっても、ご覧いただく有り難い機会です。今後、4月東京八王子クラブ例会、5月東京むかでクラブYYYキャンプ、7月香港YMCAの受入のお話をいただいております。流儀や経験の有無は不問です。ワイズが盛り上げて下さり、ボランティアやご来場をお待ちしております。

(景福庵名倉宗香こと深尾香子)



## 4部合同 EMC シンポジウムに参加して

2月16日(土)EMCシンポジウムが東京YMCA社会体育・保育専門学校で開催されました。参加者は64名。シンポジウムは私にとって3回目の参加となりました。1回目はフレッシュなワイズの一員として、ワイズとの出会いと、居心地の良さ、存在価値について話し、それはそのまま、ミッション校出身でありながら、洗礼を受けない生き方を選んだ自分を振り返る機会にもなりました。2回目は、わが石田会長(当時)を応援するために参加。そこでマイクを受け取ってしまった私は、頭の中で話すことを探しに探した末、パネラーに質問をしたのでした。それは、その場では解決をみることが出来ずに終わり、3回目の今年、多くの先輩ワイズによってめでたくゴールを切ることが出来ました。それは「教会とワイズは共にキリスト教の考え方を軸とするものではあるが、一方は布教を目的として存在し、他方は奉仕が目的である」ということ。これはわがクラブが今後も活動をするためにとても大切なことです。我々は、クラブの方針として地域の「子どもたち」とその祖父母世代となる「高齢者」のために働こうと決めました。



### 「ワイズの現況」について発題する伊藤幾夫さん

今年度も後半になり、私の任期は、あと4ヵ月です(実は来年度もやりますけど)。掲げた目標に少しでも近づくために残された日々を邁進しなくてはなりません。そのために、同じ意志を持つ仲間に出会い、賛同、協力してもらうためにも、シンポジウムで学んだことを大いに活かしたいと思います。もちろんわがクラブメンバーの知恵と力に期待し、活動を具体化することは必須であります。もう一度初心に帰り、みんなと、地域が抱える問題のうち、自分たちに出来る事をみつけて、果敢に取り組みましょう！  
当クラブからの出席は、伊藤、石田、深尾の3名。  
(深尾記)

## ぽんぽこ農園だより

2月23日(土)、ぽんぽこ農園の様子を見に行ってきました。玉ねぎ(写真:左の黒い部分)はまだ小さいながらも育っているようです。雑草もなくキレイだったのは、前日に石田さんが来てくれたためでした。5月の収穫が楽しみです。春になったら、また種を蒔きましょう。(伊藤記)



## 東京町田スマイリングクラブ

### チャーターナイトに96名出席

2月24日(日)15時から、玉川学園さくらんぼホールにて、東京町田スマイリングワイズメンズクラブのチャーターナイト(国際協会加盟認証状伝達式)が開催されました。参加者は96名。第1部の加盟認証状伝達式では、入会式辞を東日本区次期理事山田敏明さんが述べ、わがクラブの田中博之さん(アジア太平洋地域会長)がワイズメンズクラブ国際協会を代表して、英文で書かれた認証状を読み上げ、東京町田ス



### 国際加盟認証状を読み上げる田中博之さん

マイリングクラブ会員11名の代表、太田勝人会長に伝達されました。そして、11名にチャーターバッジが装着されました。そのあと、クラブバナーが披露され、会員が一人ひとり紹介されました。20代から70代までのメンバーで構成される東京町田スマイリングクラブに期待が募ります。第2部は会食と記念演奏で盛り上がりました。記念演奏は、新クラブ会員であるソプラノ歌手谷口美歩さんとテノール歌手竹尾信吉さんのデュオでした。新会員の方々は様々なタレントの持ち主が多く、今後の活動が楽しみです。ワイズに“新しい風”を吹き込んでほしいと思います。わがクラブは協カスポンサークラブとして、参加した7名(石田、小早川、真藤、滝口、田中、深尾、伊藤)は受付、入口での案内、クローク担当などで貢献できました。  
(伊藤記)

### 《チャーターナイトに参加して》

かねてより、東京クラブ、東京町田コスモスクラブ、厚木クラブがスポンサーとなり、我が東京多摩みなみクラブが協カクラブとして丁寧に準備を重ね、ついに24日にチャーターナイトを迎えました。近隣のクラブ設立は喜ばしく、今後協力して地域のために更なる活動が出来ることを望みます。第2部では、おふたりの声楽家の会員(写真左:竹尾さん、右:谷口さん)による美しく、楽しい、懐かしい歌の披露で盛り上がり、人材の豊かなことに感心しました。今後、横浜、千葉、富山にも次々にクラブ設立のアナウンスがあり、ワイズメンズクラブの今後に期待いたします。  
(真藤記)



## 2月第2例会(役員会)報告

2月12日(火)、2月第2例会がベルブ永山4階学習室にて開催されました。当日は、東新部部長公式訪問として、神保部長と伊丹書記が来訪されました。審議事項として、3月例会のプログラムおよびメンバースピーチの確認、会計報告、東京町田スマイリングクラブのチャーターナイト協力、7月のアジア太平洋地域大会に向けたクラブ内の打ち合わせ開催について話し合われました。報告事項では、2月例会の開始前に行われた、新メンバー峰岸さんへのオリエンテーションの概要共有と、フードバンク活動に取り組む地域団体「シェアマインド」の紹介が、深尾会長から行われました。「シェアマインド」とは今後、活動の協力について検討していきます。

また、神保部長が所属される東京むかでクラブでは「友の会」というクラブ協力者を擁しており、色々と教えていただきました。終了後は、近くの焼鳥屋で懇親会を



行い、大いに盛り上がりました。(小早川記)

《出席者》8名：石田、伊藤、小野、小早川、真藤、深尾、「ビジター」：神保伊和雄、伊丹一之(東京むかで)

## 2019 アジア太平洋地域大会応援コラム

(このコラムは、2019年アジア太平洋地域大会＝仙台2019年7月19日(金)～21日(日)を応援するための情報を掲載しています。)

2月から登録が始まっています。わがクラブでは、アジア太平洋地域大会へメンバーができるだけ多く参加できるよう、資金の積み立てなどを考えてきました。3月例会からは大会の情報を共有し、具体的な方策を話し合うための時間を設けることにしました。3月は田中さんに大会概要についてのプレゼンをしていただきます。(伊藤記)

## これからの予定

- ・3/9(土)～10(日) 次期クラブ会長・部役員研修会
- ・3/10(日) 東日本大震災復興支援イベント  
「揚がれ！希望の2019」
- ・3/11(月) 3月第2例会
- ・3/17(日) (仮)横浜つるみクラブ設立総会
- ・3/23(土) 東京サンライズクラブ30周年記念会
- ・4/2(火) 4月例会

## YMCA ニュース

### ◆ソシアスフォーラム開催報告

2月11日(月・休) 10:00～15:00、会場：東陽町センターにて、テーマ「10年後のYMCAを語ろう」と題して行われました。多くの会員の皆さんと語り合い、話し合った、中身の濃い時間となりました。ご参加いただいた皆様に感謝申し上げます。

### ◆にほんご学院スピーチコンテスト開催

2月15日(金)、にほんご学院スピーチコンテストが行われました。142名の在籍者全員が出場を目指して原稿を作成し、クラス内の予選を勝ち抜いた代表13名のスピーチは、どれも個性豊かな内容で、聴衆の皆さんも楽しみながらのコンテストとなりました。

スピーチ終了後、審査員6名によって審査が行われ、各賞が決定しました。優勝は「ヒーローの育て方」と題して中国の学生が獲得しました。このコンテストには東京多摩みなみワイズメンズクラブから1万円の寄付をいただいています。東京多摩みなみワイズメンズクラブ賞を獲得したのは、「わたしにとっての日本人」というスピーチをした、ネパールからの学生、Baskota Nakul(バスコタナクル)さんでした(写真：前列右から2番目がバスコタさん)。アルバイト先の先輩やお客様など、日本人との関わりの中で学んだことをスピーチしました。ご協力に心から感謝いたします。(小野記)



## 国際協会・年央会議出席報告

2月15日(金)から20日(水)にかけて、タイ・チェンマイのチェンマイYMCAで開催されたワイズメンズクラブ国際協会・年央会議に出席してきました。この会議は、毎年2月に国際執行役員(国際会長、次期国際会長、直前国際会長、国際会計)、国際書記長、世界8地域の次期地域会長が集まり、情報の交換、課題の共有を行うとともに、来期の取り組みや計画を相談し、7月の国際議会に備える集まりです。今回の年央会議での話題の中心は、3年後の2022年に迫った、国際協会創立100周年を見据えての会員増強計画や100周年記念プロジェクトについてでした。東日本区でも2022年に向けての会員増強プロジェクトがスタートしました。喜びをもって100周年を共に祝えることを願っています。次の国際議会は、仙台でアジア太平洋地域大会に先立って開催されます。(田中記)

連絡先：〒206-0824 稲城市若葉台4-33-3-203 小早川浩彦 (携帯)090-9347-7906

例会日：本例会 第1火曜日 18:30～20:30 会場：ベルブ永山 多摩市永山1-5 TEL 042-337-6111

第2例会(役員会) 第2月曜日 19:00～21:00 会場：ベルブ永山

会費送金口座：多摩信用金庫 桜ヶ丘支店 普通口座 0251660 東京多摩みなみワイズメンズクラブ